

苅田町ワンヘルス推進宣言

新型コロナウイルス感染症をはじめとする人獣共通感染症は、人口増加、森林開発や農地化等の土地利用の変化など、人による地球の生態系に影響を及ぼす行為が繰り返され、気候変動の一因となったこと等によって動物と人の関係性が変化したことから、動物の感染症に対する抵抗力を保有しない人にも感染するようになったとされています。

こうした中で人獣共通感染症を予防するため「人と動物の健康と環境の健全性は一つ」として捉える「ワンヘルス」の理念に基づく総合的な取り組みが求められています。

福岡県では、全国に先駆けて「福岡県ワンヘルス推進基本条例」を制定し、人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守るための6つの基本方針や行動計画を策定しました。

本町では、将来都市像に『「一人ひとり」が輝く「もっと」快適住みやすいまち 苅田』を掲げており、令和3年6月に「SDGs推進本部」を立ち上げ、令和4年6月には「ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、町民が健康で安心安全に暮らせるまちづくりを進めています。

これらのことを踏まえ、本町は、人と動物の健康及び環境の健全性を次世代に継承していくため、下記の事項に取り組み、ワンヘルスを推進することをここに宣言します。

記

- 1、福岡県ワンヘルス推進基本条例に基づき、福岡県の取り組みに協力し、ワンヘルス実践施策を推進します。
- 2、町民へのワンヘルス周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し、必要な支援を行います。

令和5年12月1日

苅田町長

遠田 孝一